

(様式 1 - 表)

令和 8 年度 特色ある学校づくり推進事業 計画書

学校番号	45	豊田市立 若林西小 学校	代表	堀 直博
------	----	--------------	----	------

※分野【a：国際交流・国際理解、b：地域連携、c：自然体験、d：環境教育、e：学力向上、f：交流体験、g：福祉・ボランティア、h：伝統文化、その他（ ）】から選ぶ。

テ マ	緑と花がいっぱい 笑顔と喜びがあふれる若西っ子	分野	d	環境教育
サブテーマ	地域とともに命や絆を育む活動を通して	[(その他)は分野を右欄に記入]		
学校づくりの視点(ねらい)	<ul style="list-style-type: none"> ・開校以来、「緑と花の豊かな学校」として、花を育て、緑を大切にする活動を継続している。緑や花など命あるものを、仲間と協力し、全校で育てることで、子どもたちの思いやりや生命を尊重する心を育む。 ・この活動を通して、地域を見つめ、地域に働きかけ、地域の方々との交流を深め、郷土や郷土の人を愛する心（温かい人間関係の構築）をもつ子どもたちの育成を目指している。 ・樹木の剪定や伐採、施肥、花づくりや野菜づくり、緑のカーテンづくりの事前準備には、時間と手間がかかる。担当教員が児童・教員の指導・助言に時間をかけられるよう校内整備員の力を借りて、作業を進めていく。 			
活動内容・計画	<ul style="list-style-type: none"> ・委員会活動で、花の栽培をしたり、縦割り班活動（異年齢交流）で、緑に親しんだりする。 ・生活科や総合的な学習の時間で、花や野菜を栽培する活動をする。 ・地域学校共働本部を通して学校ボランティアや保護者と連携しながら、学校や地域を花や緑いっぱいにする活動に取り組む。 ・学校ホームページで、タイムリーな情報発信に取り組む。 4・5月・・・縦割り班づくり、秋花壇の播種（サルビアやマリーゴールドなど）、生活科などでの夏野菜の栽培 6・7・8月・・・秋花壇用花苗の移植と定植、緑のカーテンづくり（ゴーヤ栽培と収穫）、児童・子ども会花壇への花の苗のプレゼント、ブルーベリーの木の手入れ(草取り、肥料) と収穫 9・10月・・・春花壇播種（パンジーやチューリップ）と移植、学校の樹木に親しむグリーン大作戦、生活科などでの冬野菜の栽培 11・12月・・・春花壇の定植、児童・子ども会花壇への花の苗のプレゼント 1～3月・・・卒業生、新入生への花のプレゼント 			
補助員配置	<ul style="list-style-type: none"> ・校内整備員・・・樹木の剪定や伐採、除草、溝掃除、土おこし、施肥、緑のカーテンづくりの事前準備、後片付け 			
実績・期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> ・令和2年度フラワーブラボークンクール「県大賞」 令和2年度学校緑化コンクール「特選」 令和4年度フラワーブラボークンクール「優良賞」 令和5年度フラワーブラボークンクール「奨励賞」 令和6年度学校緑化コンクール「入選（愛知県教育委員会賞）」、令和6年度フラワーブラボークンクール「優秀賞（東海テレビ賞）」、令和7年度学校緑化コンクール「入選（愛知県教育委員会賞）」、令和7年度フラワーブラボークンクール「優秀賞（愛知県知事賞）」 ・児童や地域の方が「緑と花の豊かな学校」に愛着と誇りをもっている。 ・花を種から育てることや野菜を苗から育てること、また樹木などの緑に親しむことを通して、花や緑を大切にする、美しいもの、命あるものを大切にする児童が増えている。 ・縦割り班活動（異年齢交流）を継続して活動することにより、下の子を思いやり、上の子を慕い、仲間と協力して活動する児童が増えている。 ・地域との交流を通して、児童の目が地域に向き、街づくりの企画に参加したり、地域の行事に参加したりしている。また、地域のみも学校に向き、行事への参加、ボランティア等に協力的である。 			
検証方法	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の学校評価の数値より ・学校評価保護者アンケートの数値と言葉より ・児童の活動の様子、活動の振り返りより 			